



探求心と探究心

探求心と探究心、同じ読み方ですが、その違いを説明するのは難しいですね。探求心とは広範囲にわたって知識や情報を得ようとすることで、探究心はその知識や情報をさらに深く掘り下げることです。具体的な例をあげると、興味をもった虫について図鑑やインターネットで調べるのが探求心ならば、その虫を実際に捕まえ、飼育しながら観察することで、その生態などを知ろうとするのが探究心だといえます。探求心は、好奇心といった方がわかりやすいかもしれません。

子どもたちは、日々様々な探求心(好奇心)をもって生活をしています。よく、「なぜ? どうして?」と質問をします。それに対して我々大人がどのように答えるかで、探究心が育つかどうかが決まります。子どもの疑問にあいまいに答えるのではなく、時には一緒に調べるといった行動が大切です。自分で調べなさい、と返してしまうだけでは、その方法のわからない子どもは、そこであきらめてしまい、探究心は育ちません。大人になってから仕事で成功するかどうかは、この深い探究心をもっていることが重要だともいわれます。

裏面に、今年度の安倍小学校学校経営方針を掲載しました。細かいですが、一読ください。探究心を育むことが、教育目標である「自ら学び、心豊かにたくましく生きる児童の育成」につながります。確かな学力を確立するためには、まずしっかりと話を聞き基礎・基本を自分のものにしなければなりません。その上で、自ら考えて学習に取り組むことで、探究心を育てていきたいと思えます。また、自ら深く考える力を育むことで、命や人のもつ権利を大切にできる、思いやりのある人になって欲しいと考えます。普段の授業や学校行事、そして休み時間の外遊びなどを通して、子どもの探求心を育みます。ご家庭でも、様々な面で安倍小学校教育へのご理解ご協力をよろしくお願い致します。

今年度の改革の1つ、ICTを活用した情報発信ということで、学校HPを充実させたいと考えています。先日も学校ボランティアの方にもお手伝いをいただき、新しく「PTAの部屋」を開設しました。今後は、普段の子どもたちの学校生活も発信していければと考えています。スマホの画面にも対応しているので、ぜひアクセスしてみてください。

【学校行事・PTA 行事についてのお知らせ】

- ・6月1日(土) 休日学習参観・引き渡し訓練
 - ・6月3日(月) 振替休日
- ※6月のPTA企画委員会はありせん



令和6年度 学校経営方針

教育目標 自ら学び、心豊かにたくましく生きる児童の育成

響き合う教育と共に

【知】

確かな学力の育成

- 言語活動を重視した学習、体験的・問題解決的な学習など、多様な指導の方法や形態を工夫し、主体的に学習に取り組む態度を身に付けさせる。
- 指導内容の系統性・発展性に留意しながら、基礎的・基本的事項の確かな定着と活用を図る。
- ICT機器を活用した学習を積極的に推し進め、時代の変化に対応できる柔軟な思考を育成する。
- 外国語教育や道徳教育の充実を図る。

【徳】

豊かな人間性の育成

- 基本的な生活習慣や規範意識を身に付けさせるとともに、自ら進んで探求しようとする態度を育てる。
- 一人一人の思いや願いを大切に、自尊感情を高め、互いに認め合い共に生きていこうとする態度を育てる。
- 生命や人権を尊重する心を養うと共に、家庭や地域社会とも連携して、人権意識の高揚に努める。
- キャリア教育をすべての教育活動の中で推進し、自立した心豊かな社会人になるための基礎を育む。

求める学校像

- ・ 生氣あふれる学校
- ・ 地域に開かれた学校
- ・ 実践力に満ちた学校

めざす児童像

- ・ 心豊かな子
- ・ たくましい子
- ・ 進んで取り組む子
- ・ やりぬく子

【体】

たくましい心身の育成

- 色々な運動の楽しさや良さを体験することで、体力の向上と気力の充実を図り運動に親しむ意欲と態度を育てる。
- 個及び集団で運動する楽しさを味わうとともに、望ましい人間関係づくりを進める。また、自らの身を守る意識と行動力の育成に努める。
- 食に関する正しい知識を身に付けさせ、食生活をより良くさせることで、健康な心身を育成し、豊かな人間性をはぐくむ。